

令和元年（平成31年）度 延岡工業高等学校 学校評価

令和2年 3月13日

1 学校経営方針

- 1 社会的・職業的に自立し、自ら学び続け、他者と協力し、生き抜く力を身につけた生徒の育成をめざし、学力および体力の向上、キャリア教育および専門教育の充実に向けた教育を推進する。
- 2 工都延岡の発展に寄与していくために、地域と連携した専門教育を展開する。

2 学校教育目標

- 普通教科および専門教科の基礎基本を確実に身につけさせ、確かな学力を有した生徒を育成する。
- 全ての教育活動においてキャリア教育の視点に基づいた教育を展開し、生き抜く力（暮らす力、働ける力、豊かな心）を身につけた生徒を育成する。
- 部活動および生徒会活動の活性化により、心身ともにたくましさを身につけ主体的に行動する生徒を育成する。
- ものづくり教育を推進し、21世紀の産業社会を担うことのできる生徒を育成する。

3 学校目標（基本方針）

4段階評価（4：期待以上、3：ほぼ期待どおり、2：やや期待を下回る、1：改善を要する）

学校目標（基本方針）	手 段	ゴールイメージ	学校自己評価		学校関係者評価	
■目標（1） 普通教科および専門教科指導の充実	①授業力向上の職員研修を実施する。 ②資格・検定指導を推進する。 ③基礎力診断テストや工業基礎学力テストなど学力を脚観的に把握できるツールの導入に向けた検討を行う。	○社会人として必要な基礎学力を身につけている。	3	3	3. 2	3. 2
		○資格や検定に挑戦し合格する。	3		3. 2	
		○思考力・判断力・表現力や学びに向かう力を身につけている。	4		3. 8	
■目標（2） キャリア教育およびものづくり教育の推進	①キャリア教育の全体計画に基づき、具体的な指導に取り組む。 ②課題研究の充実を図る。	○高い職業意識を有し、社会人としての資質を身につけている。	3	3	3. 2	3. 2
		○主体的に課題を解決する力を身につけている。	3		3. 2	
■目標（3） 部活動および生徒会活動の振興	①部活動の加入率を高める。 ②生徒会を活性化し、能動的な委員会活動に取り組む。	○心身ともにたくましさを身につけている。	3	3	3. 0	3. 2
		○主体性や協働性を身につけている。	3		3. 4	
■目標（4） 地域と連携した専門教育の推進	①地域資源や地域人材を活用した専門教育に取り組む。 ②生徒、保護者、教員を対象とした地元企業理解に取り組む。	○地域貢献に対する志が醸成される。	4	4	3. 6	3. 6
		○地元の魅力ある企業や優れた人材に対する知見が深まる。	3		3. 4	

※ 右の評議員総合評価の4段階評価において、（ ）内は評議員5名分の平均値である。その数値を参考にし、校内自己評価したものを上段に示している。

D評議員総合評価	3 (3. 2)
----------	-------------